



みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

Information ツイッターで採用情報や取組みを発信しています。

リアルタイムなホット情報や、オンライン職場説明会の情報もありますよ!!
ブログとともに、宜しくお願いいたします。

@ikuseikai_saiyo



vol.116
2021.8.1発行

発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会 〒518-0615 名張市美旗中村2326
TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者:市川知恵子 編集責任者:宮田義則 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ)
編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子

私たちの清掃で「野鳥公園」をキレイに! 清掃業務で公園の維持に「ささやかですが」役立っています。

「働くこと」を通して地域と関わりながら社会参加することをテーマに事業展開しているワークプレイス菜では、名張市からの委託を受けて公園清掃業務も行っています。暑い日も寒い日も月に2回、毎回少しずつなのですが、年間を通して「野鳥公園」の維持に役立っています。

名張育成会では10年以上前から名張市の委託を受け、野鳥公園の維持管理業務として除草作業と清掃作業を行っています。当初は、生活介護事業所のともが受け持っていましたが、多機能事業所のワークプレイス菜が2012年(平成24年)開設されてからは、同事業所が引き継いで実施しています。

清掃を担当しているのは、「就労継続支援B型(※詳しくは裏面へ)」と言われる、障害者の就労支援を利用している13人中の9人。13人とも普段は株式会社LIXIL名張工場です仕事を行っていますが、その内9人が半数に分かれて月に1回ずつ交代で公園清掃を行っています。また、コツコツと身の回りの作業するのが得意な13人中4人は、ワークプレイス菜周辺の清掃を行っています。



清掃業務は社会貢献の機会として取り組み、作業内容も屋外での作業が好きな方や、身体を使った作業が得意な方などの個性や性格にも合い、それぞれが楽しくやりがいを持って取り組んでいます。



多くの住民が自然とふれあい、「野鳥公園」として親しまれている名張市桔梗が丘西5号公園(以下、野鳥公園)。その広大な敷地を12等分し、毎月担当区域を決めて月2回、交代して除草や清掃を行っています。



夏前は地域協力者が伸びた草を刈り、刈り取られた草の除去や清掃を行うことが多いのですが、この日は機材での清掃前とあってすべて手作業でできることを行いました。



本格的な雨のシーズンを前に、まず溝の落ち葉や泥を掃除します。



溝掃除完了のよしいかに行こう!!



落ち葉が積もっていたスロープ、これで滑らず安心になりました!



ヒザあたりまで伸びていた雑草をモクモクとむしる、忍耐強さが自慢です!



一体感で取り組む清掃で公園がキレイになり、気分も晴ればれ!のどを潤すスポーツドリンクの一杯が何ともしえませんが!!



汗の結晶です。お疲れ様でした!

甲子園球場2.7個分もある広い敷地の公園の清掃は、一度にすべてが見違えるようにキレイになるというわけではありません。ワークプレイス菜で行う1回の作業は、敷地全体から見れば小さなことですが、定期的に行うことによる公園の維持管理に、ささやかですが役立っています。そしてこのような社会貢献は、「働きたい!」という気持ちの後押しになり、一体感のある作業のサポートを通じて、職員の「やりがい!」にもつながっているのです。

取材:広報委員会

就労をサポートする制度

障害者の就労をサポートする制度として、次の3つがあります。

①就労継続支援A型

利用者と事業所が雇用契約を結んで働きます。18歳以上65歳未満の方が利用でき、最低賃金の保証や、働き方によって収入を増やすことも可能です。利用期間の制限はありません。

②就労継続支援B型

※野鳥公園を清掃しているのはこの方たちです!

利用者と事業所は雇用契約を結ばず、ご自身の能力や体力、その時の体調に合った作業を行い、工賃を得ます。年齢制限や利用期間の制限がなく、少しからでも働きたいといった高齢の方も利用できます。

③就労移行支援

職業訓練などを通して必要な知識や能力を身につけ、一般企業への就労を目指します。原則65歳未満の方が利用でき、利用期間は2年です。



虹の会では随時会員募集しています。

支援を通じた仲間作り。一緒に活動しませんか! 名張育成会後援会・虹の会 0595-65-0271